

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 3. 6

下水道機構の『新技術情報』 第274号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

そろそろ桜の開花が気になりますね。ここで桜の豆知識。桜はバラ科サクラ属サクラ亜属サクラ節に分類されるのだそうですよ。バラ科なんですね。ヤマザクラやオオシマザクラ、エドヒガンなどの11種の野生種があり、これらの組み合わせで、現在400以上の品種があり、全国の桜の名所のうち約8割がソメイヨシノを植えていると言われるそうです。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第274号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・2/17(金)に新技術現場研修会を開催しました

■機構の動き

- ・今週は、3/7(火)に建設技術審査証明事業(下水道技術)証明書交付式を、3/9(木)に技術サロンを開催します

■Tea Break

- ・がんばれ侍ジャパン (資源循環研究部 二日酔いダンディさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回のゆいまーるは、2/17(金)に品川シーズンテラスにて開催しました新技術現場研修会の様子をお届けします

■国からの情報

- ・3/3付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●2/17(金)に新技術現場研修会を開催しました

第65回新技術現場研修会を2月17日(金)に開催しました。今回の研修場所は、「品川

シーズンテラス」です。 大学や公共団体、メーカー、コンサルタントなど様々な団体・業種から 31 名の参加をいただきました。

品川シーズンテラスは、芝浦水再生センターの上部空間を利用して整備された業務・商業ビルで、地下には雨天時貯留施設が設置され東京湾の水質改善に寄与するほか、下水再生水や下水熱を利用した空調設備など、国内最高水準の環境性能を持った大型複合ビルとなっています。

研修会では、はじめに東京都下水道局開発計画推進担当 永田課長より、芝浦水再生センターの概要と併せて品川駅周辺開発の歴史や今後の開発計画等についてご説明いただきました。その後の現場視察では、品川シーズンテラスの冷暖房を担っている下水熱を利用した熱供給施設や同ビルにおける太陽光採光システムなど、光や風、水の自然エネルギーを活用した省エネルギーシステムについて事業者の方々にご案内いただきました。下水熱や再生水利用以外にも様々な環境配慮の取り組みがなされており、参加者も各施設の内容について熱心に質問をされていました。

リニア中央新幹線の始発駅や JR 品川・田町間の新駅建設等もあり、品川駅周辺は更なる発展が見込まれております。東京都では、今後も芝浦水再生センターの上部空間の複合的な利用を進め、まちづくりに貢献していきたいとのことでした。

研修会の開催にあたりましては、東京都下水道局様をはじめ、関連事業者様に多大なるご協力をいただきました。ありがとうございました。

※現場研修会の様子は今回のゆいまーるにも掲載しています。

→ <http://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2017-3-6>

。○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○。

●行 事：平成 28 年度建設技術審査証明事業（下水道技術）証明書交付式

場 所：機構 8 階 中会議室

日 時：平成 29 年 3 月 7 日(火) 14:00~15:50

○行 事：第 357 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

日 時：平成 29 年 3 月 9 日(木) 17:00~18:00

ゲスト：国土交通省水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課

事業マネジメント推進室課長補佐 安永英治 氏

テーマ：「i-Gesuido の推進について」(仮)

※お申込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●がんばれ侍ジャパン （資源循環研究部 二日酔いダンディさんからの投稿です）

そろそろWBC開幕。この前、2009年WBCでのイチローとダルビッシュの苦悩と栄光を地上波で取り上げていた。

2009年は決勝戦が平日の昼間で、当時のガラケーにはワンセグ内蔵の機種もあり、社内のあちらこちらで上司に見つからないようにコソソリみていた。それでも、点を取られたら、いっせいにため息がこだましていた。また、イチローが得点をあげると小さなガッツポーズが見られた。

私はUSBワンセグチューナーを持ち込み、ディスプレイ片隅に映していた。優勝が決まった時、皆んな歓声をあげていた。もうバレバレ。

今年は優勝してくれるかな。

。○○。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。○○。

●今回のゆいまーるは、2/17(金)に品川シーズンテラスにて開催しました新技術現場研修会の様子をお届けします

→ <http://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2017-3-6>

*/**

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

*/**

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2017.3.3 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 岩崎宏和

=====

平成 29 年度予算案は 2 月 27 日に衆議院で可決され、参議院に送られましたが、戦後 2 番目の早さだそうです。国会は質問が当たるといろいろと大変ですが、答弁の下書きを AI（人工知能）にやらせるという実験を経産省が始めるそうです。一瞬すごいと思いましたが、良く見てみると過去の国会質疑の議事録をベースにするようで、そ

れでは現在進行中の課題などには対応できないのではないかと考えられます。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○事業計画及びストックマネジメントに関するQ & A（事業マネジメント推進室）

○平成 29 年度 PPP/PFI 推進のための案件募集（第 1 次）開始（国土交通省総合政策局
官民連携政策課）

○GJ Journal Vol. 8「東北特集」発刊のお知らせ（GJ リンク事務局）

○一般社団法人 Water-n 設立記念「次世代にツケを回さないこれからの社会を考える
異業種交流セミナー」のお知らせ

=====

○事業計画及びストックマネジメントに関するQ & A（事業マネジメント推進室）

事業計画及びストックマネジメントに対する理解を深めてもらうことを目的に、これまで寄せられた質問とそれに対する回答をとりまとめた「事業計画及びストックマネジメントに関するQ & A」を、以下のページにおいて 2/28 から公表しております。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000493.html

○平成 29 年度 PPP/PFI 推進のための案件募集（第 1 次）開始（国土交通省総合政策局
官民連携政策課）

国土交通省総合政策局官民連携政策課では、PPP/PFI の推進のため、地方公共団体等向けの支援策として以下の 2 つの支援を実施しています。

①先導的官民連携支援事業

→官民連携事業の導入や実施に向けた検討に要する地方公共団体等の調査委託費への助成

②地域プラットフォーム形成支援

→地域における官民連携事業の関係者間の連携強化・人材育成・官民対話等を行う産官学金で構成された地域プラットフォーム形成の支援

3 月 1 日に① の平成 29 年度（第 1 次）の支援に係る案件募集を開始し、下記のとおり報道発表を行ったので情報共有を致します。募集期間は 3 月 1 日（水）から 4 月 12 日（水）までで、募集要領や応募様式については以下の URL をご参考ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo21_hh_000056.html

なお、28 年度も本支援にて、下記の自治体が採択されております。

下水道に限らず、またコンセッションにも限らない支援となっておりますので先導的な官民連携事業を検討される地方公共団体におかれては積極的にご活用を検討いただければと思います。

<1 次募集（平成 28 年 5 月 27 日決定）>

神戸市（兵庫県）：宇治川ポンプ場（雨水）改築に係る民活導入可能性調査（10,000

千円)

奈良市（奈良県）：小規模上下水道施設における公共施設等運営権事業に係る調査
(13,800千円)

三浦市（神奈川県）：三浦市公共下水道事業コンセッション推進に向けた調査(20,000
千円)

<2次募集（平成28年8月5日決定）>

須崎市（高知県）：須崎市公共下水道等運営事業に係る事業手法検討調査及び事業化
支援業務(13,220千円)

OGJ Journal Vol.8「東北特集」発刊のお知らせ（GJリンク事務局）

GJ Journal Vol.8「東北特集」が発刊されました。

GJ Journalは下水道広報プラットフォーム（GKP）ホームページ内に掲載されておしま
すので、ぜひご覧ください。（拡散可）

<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html>

<Contents>

・下水道女子が伝える下水道の魅力

私の下水道 ー東北GJ編ー

・地域別特集

おらがまち下水道PR大会！～デザインマンホールPRキャラクター部門開催～

たくさんの応援職員のGDに支えられています！

ほか

○一般社団法人Water-n 設立記念「次世代にツケを回さないこれからの社会を考える
異業種交流セミナー」のお知らせ

スピーカー：佐々木晶二氏（国土交通政策研究所長）『官ができること・すべきこと・
考えるべきこと』

平成28年3月28日（火）18:30-20:00、日比谷図書文化館小ホール

無料、先着60名、3/15締切 ※別会場会費制にて懇親会も

<http://water-n.com/news/928/>

御所属、お名前、mail、参加人数（セミナー&懇親会）を

sakiko@water-n.com

（代表理事：奥田宛）まで

=====

【参考情報】

◆<水道3事業一体化>国、県、企業 思惑交錯 <2/27 河北新報>

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20170227-00000005-khks-pol>

◆公共下水道事業休止、野辺地と横浜町も <2/28 東奥日報>

http://www.toonippo.co.jp/news_too/nto2017/20170228022913.asp

◆インフラカード 転売相次ぐ <2/28 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/local/kagawa/news/20170227-0YTNT50201.html>

◆マンホール断熱 雪道の穴解消〈2/27 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/hokkaido/news/20170228-0YTNT50021.html>

◆ドイツが作った青島の下水道、100年経ってもまだ使える＝中国メディア〈2/26
エキサイトニュース〉

http://www.excite.co.jp/News/chn_soc/20170226/Searchina_20170226011.html

◆下水汚泥からバイオマスの固形燃料を製造・販売〈2/25 エキサイトニュース〉

http://www.excite.co.jp/News/science/20170225/Leafhide_eco_news_dwSw4gcq1a.html

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

〇お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

〇メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

〇メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

〇ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20161031/>
